

# 中部産業遺産研究会 会報 第34号

Newsletter of The Chubu Society For The Industrial Heritage

第18回 総会

(名古屋工業大学 19号館 1階会議室) 参加者: 42名

議 長		佐々木 享
1、2009年度 事業報告		野口英一朗
2、2009年度 研究会 会計報告		市野清志
書籍 会計報告		土橋文明
「ものづくり再発見」 特別会計報告		大橋公雄
3、2009年度 研究会 監査報告		岡野允俊
書籍 監査報告		野口英一朗
「ものづくり再発見」 監査報告		中住健二郎
4、2010~2011年度役員と組織 (案)		野口英一朗
5、2010年度 事業計画 (案)		野口英一朗
6、2010年度 予算 (案)		市野清志
7、その他		

上記の通り報告ならびに案については承認されました。なお各詳細については、第18回総会資料を参照してください。

組織変更と役員改選は下表によりなりました。組織変更は、第18回総会資料14ページに組織図を掲載しましたが、現状の活動に合わせてそれぞれ独立させました。主な事は担当している役割をそのままに名称を変え総務から例会に、研究会を広報の中に移し、生涯学習も企画に移動しました。催事・研究推進・「ものづくり再発見」編集を廃止して、「ものづくり再発見」編集で扱っていた本を書籍に、特別会計を会計に引継ぎしました。役員改選では永田宏広報が副会長と兼任になり、新たに広報のウェブサイトに永井唐九郎さんが、書籍に藤田秀明さんが役員に加わりました。また、名前の前に 印がある幹事9名が幹事会のメンバーです。

2009年度		2010-2011年度	
田中 浩太郎	顧 問	田中 浩太郎	田中 浩太郎
坪井 珍彦		坪井 珍彦	
瀧本 正二		瀧本 正二	
中住 健二郎		中住 健二郎	
佐々木 享	会 長	佐々木 享	佐々木 享
天野 武弘	副 会 長	天野 武弘	天野 武弘
寺沢 安正		寺沢 安正	
石田 正治		石田 正治	
		永田 宏	
野口 英一朗	事務局長	野口 英一朗	野口 英一朗
岡野 允俊	監 査	岡野 允俊	岡野 允俊
植田 泰司		植田 泰司	
天野 武弘	総務 例会	大橋 公雄	大橋 公雄
大橋 公雄		天野 武弘	
永田 宏		永田 宏	
橋本 英樹(メール版)	研究会	広 報	橋本 英樹(メール版)
石田 正治(ウェブサイト)	広 報		永井 唐九郎(ウェブサイト)
石田 正治(会報)			野口 英一朗(会報)

市野 清志	会計		市野 清志
土橋 文明	書籍		藤田 秀紀
杉本 漢三	企画	企画	杉本 漢三
寺沢 安正	生涯学習		寺沢 安正
近藤 是	催事		廃止
幸田 晃			
大橋 公雄			
市野 清志			
夏目 勝之			廃止
浅野 伸一	編集幹事 兼 「産業遺産研究」編集		浅野 伸一
天野 武弘	「産業遺産研究」編集		
種田 明	国際担当		石田 正治
山田 貢	シボジウム「日本の技術史をみる眼」担当		山田 貢
寺沢 安正	都市センター「パネル展」担当		寺沢 安正
			大橋 公雄
大橋 公雄	「ものづくり再発見」編集		廃止

#### 記念講演

「産業遺産としての送電用鉄塔」

中住健二郎

明治20年から始まった送電用鉄塔の歴史とその変遷について、産業遺産の見地からの研究報告であった。

#### 第104回 定例研究会

司会（宗美 修）・記録（岡野允俊） 参加者：45名

##### 1. 新会員紹介

国立 篤さん・加藤敬之さん・大田博行さんの三名より自己紹介があった。

##### 2. 研究報告、調査報告

「産業遺産の見方・調べ方 真空管」

渡辺治男

トランジスタからスタートした今の若い人に、真空管の伝承は必要だろうか。真空管が発展したその先にトランジスタがあるので、その流れを理解させるためには、この歴史を継ぐことが必要と考えられる。

「湖国の発電所（大戸川発電所・神山発電所跡）を訪ねて」

安見 脩・寺沢安正

スクリーンで説明されたので判りやすく、この種の埋もれた産業遺産は全国各地にあると思われる。まだ知られていない産業遺産を掘り起こした視点がよかった。

##### 3. その他の諸報告、保存問題など

「木輪を直せ」山車の車輪修理の映像

碓 伸夫(提供)

スクリーンに放映によって、説明はなくともよく理解できた。DVDで見る産業遺産に対しての保存などの状況を知ることはよいと思った。

##### 4. 研究誌、会報(研究会ニュースレター)

研究誌『産業遺産研究第17号』について

天野武弘

会報ニュースレター

橋本英樹

##### 5. シンポジウム

シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第28回 「名古屋テレビ塔とアナログ放送半世紀」報告

天野武弘

次回第29回のシンポジウム「日本の技術史をみる眼」として、私の回りの産業遺産の保存と活用例を募集し、事例について研究会で発表してはと提案があった。

## 6. 見学会、その他の催し物

- 「第 103 回定例研究会・見学会」(3/28)報告 大橋公雄
- 「I E E E マイルストーン「依佐美送信所」記念碑の建立を祝う会」(4/18)報告 田中浩太郎
- 「展覧会 尾西地方ののこぎり屋根工場」(5/3~5/9)報告 岩井章真
- 「2010(平成 22)年度・名東生涯学習講座について」 寺沢安正
- ・第 1 回 2010/05/26(金) 西尾典佑「城山三郎の中部財界人に見る名古屋のモノづくり」
- ・第 2 回 2010/06/15(金) 寺沢安正「合板・楽器・車両製造など名古屋の木材産業」
- ・第 3 回 2010/06/22(金) 寺沢安正「常滑焼の変遷」
- ・第 4 回 2010/07/06(金) 大橋公雄「瀬戸焼が果たした役割と産業遺産」
- ・第 5 回 2010/07/27(金) 浅田員由「愛知のやきもの古窯めぐり」
- 「ものづくり文化再発見!ウォーキング大会」 赤崎まき子

今年 11 月 13 日(土)に開府 400 年記念コースとして、堀川沿いをもう一度歩く。今回は宮の渡し公園~名古屋城まで計 8.7 キロのコースを予定している。他にも 9 月の 4(土)・11 日(土)・23 日(木・祝)のいずれかの日に、熱田と瑞穂・春日井・長久手と瀬戸・中川運河の 4 コースの中で開催を予定している。その後、10 月 10 日(日)に瀬戸市内での開催で調整している。

## 7. 文献紹介

- 「九州産業考古学会 会報 第 13 号」 (事務局)
- 「名古屋都市センター ニュースレター vol.83」 (事務局)
- 「名古屋都市センター まちづくり来ぶらり 第 50 号」 (事務局)

## 8. 委員会、役員会、研究分科会など

### 2009 年度幹事会・役員会

- ・第 6 回幹事会 2010/01/24(日) 11:45~ コミュニティ サテライト オフィス  
「来年度の役員等の改選」について  
「愛岐トンネル群(中央線旧線)見学会」について  
「2010(平成 22)年度・名東生涯学習講座」について  
「シンポジウム日本の技術史をみる眼」について
- ・第 7 回幹事会 2010/02/16(火)から 02/20(土) 電子メール  
「毎日新聞にものづくり再発見を掲載しプレゼントする」について
- ・第 8 回幹事会 2010/05/05(日) 10:00~12:00 名古屋事務所  
「総会議案、その他を審議」
- ・第 1 回役員会 2010/05/05(日) 13:30~15:30 名古屋事務所  
「総会議案、その他を審議」

### 2010 年度幹事会・役員会

- ・第 1 回幹事会 2010/07/25(日) 11:45~12:30 豊田市近代の産業とくらし発見館(予定)  
シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第 28 回 実行委員会
- ・第 7 回 2010/03/28(日) 10:30~12:35 大垣駅前 喫茶店  
シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第 29 回 実行委員会
- ・第 1 回 2010/05/23(日) 10:00~11:45 名古屋工業大学 19 号館 1F 会議室(138 号室)
- ・第 2 回 2010/07/25(日) 10:00~11:45 豊田市近代の産業とくらし発見館(予定)  
第 4 回パネル展「名古屋のまちづくりを支えた堀川・新堀川」勉強会
- ・第 3 回 2010/04/04(日) 14:00~16:30 名古屋都市センター13F
- ・第 4 回 2010/06/06(日) 14:00~16:30 名古屋都市センター13F
- ・第 5 回 2010/08/08(日) 14:00~16:30 名古屋都市センター13F(予定)
- 研究誌「産業遺産研究」第 18 号 編集委員会  
「産業技術記念館の収蔵庫調査」(予定)

## 9. 総務・事務局関係

研究会スケジュール、関連団体スケジュール、他

- ・第 105 回定例研究会 2010/07/25(日)13:00～ 豊田市近代の産業とくらし発見館  
会場にご注意ください。
- ・産業考古学会 30 周年記念行事台湾研修旅行 2010/08/16(月)～20(金)
- ・日本機械学会年次大会 2010/09/05(日)～09(木) 名古屋工業大学
- ・第 106 回定例研究会・見学会 2010/09/26(日)13:00～ 見学先未定
- ・産業考古学会全国大会 2010/10/09(土)～10(日) 江別市
- ・第 4 回ものづくり文化再発見！ウォーキング大会 2010/10/10(日)・予定  
尾張瀬戸駅～瀬戸市内～瀬戸蔵ミュージアムまでの計 6.8 km コース
- ・第 5 回ものづくり文化再発見！ウォーキング大会 2010/11/13(土)  
宮の渡し公園～堀川沿い～名古屋城までの計 8.7 km のコース
- ・第 4 回パネル展 2010/11/23(火)～12/05(日) 名古屋都市センター
- ・第 107 回講演・公開定例研究会 2010/11/28(日)13:00～ 名古屋都市センター
- ・第 108 回定例研究会 2011/01/30(日)13:00～ 名古屋大学
- ・第 109 回定例研究会・見学会 2011/03/27(日)13:00～ 見学先未定
- ・第 19 回総会・第 110 回定例研究会 2011/05/22(日)13:00～ 会場未定  
会員異動( )内は入会日・退会日、興味や関心のある分野について。
- ・入会：矢代幸雄(2010/04/01) 電車・自動車・トラックなど。  
国立 篤(2010/05/04) 高度成長期・土地改良整理事業・都市計画一般など。  
森島 芳(2010/05/09) 電力史・中部の企業発展史など。  
加藤敬之(2010/05/23) 産業教育・技術教育・キャリア教育など。  
大田博行(2010/05/23) 鉄道・電力・水運・鉱山など。
- ・退会：茂吉雅典(2010/01/23)

#### 会計幹事より

年会費は 4,000 円です。下記までお願いします。

[郵便振替] 口座番号：00840-1-174258 口座名：中部産業遺産研究会  
[銀行口座] 三菱東京UFJ銀行 鳴海支店 普通預金 口座番号：1531266  
口座名：中部産業遺産研究会 会計 市野清志

#### 会報編集委員会より

本号より会報編集主担当が野口に交替し、はじめて会報を編集しました。以前とは写真もなく色気のないものになりましたが、ご意見やご希望などを取り入れてより良い会報にしていきます。

編集委員を募集しています。

産業遺産に関する情報・短信・文献紹介などお気軽にご投稿下さい。投稿は郵送または電子メールでお送り下さい。写真には必ず撮影者と撮影日時を記載したメモを貼り付けて下さい。原稿はテキスト形式で作成していただくと編集作業がしやすいので、なるべくテキスト形式でお願いします。

原稿送付先：野口英一朗 [noguchi.d5@dion.ne.jp](mailto:noguchi.d5@dion.ne.jp) (アドレスにご注意下さい。@の前にドット。)

電子メールをお持ち会員で、橋本幹事から電子メールニュースが配信されていない会員は、メールにて、橋本幹事 ([hidekih@wine.plala.or.jp](mailto:hidekih@wine.plala.or.jp)) までご連絡ください。すでに着信確認メールを出されている方は、再度送信いただく必要はありません。

#### 中部産業遺産研究会会報 第 34 号

Newsletter of The Chubu Society For The Industrial Heritage Vol.34 2010-07

発行：中部産業遺産研究会

発行人：佐々木享

発行日：2010 年 7 月 3 日

編集委員：野口英一朗・伴公太・中住健二郎・橋本英樹

事務局：〒453-0014 名古屋市中村区則武 2-34-12 シェルコ-ト則武 502 野口英一朗気付

中部産業遺産研究会のホームページは、現在移動中ですので暫くお待ちください。

掲載記事の無断転載を禁じます。

Copyright 2008 The Chubu Society For The Industrial Heritage, All rights reserved.